

医療機器向け 輸送・長期保管試験専用装置

MDR（欧州医療規制）等に対応した梱包状態での評価に

2020年5月より適用開始した欧州医療機器規則、MDR（Medical Device Regulation）により、医療機器の保管および輸送中のリスク評価（温度逸脱や輸送ストレス）、製品の検証（輸送試験）、輸送時における温度や振動等の逸脱許容範囲を明確化し、その技術試験結果を認証機関から認証を受けることが義務づけられました。このMDRにより、梱包状態での品質評価の要求が増えております。一方、ダンボールなどの梱包材からは、酢酸などの腐食性のガスが発生します。そこで、梱包状態の温湿度評価に最適な恒温恒湿器をご紹介します。

特長

- 酢酸などの腐食性ガス対策仕様を標準装備
耐食性に優れたステンレス製冷却器・加熱器を採用しています。
- 槽内奥行1600mmのため、長尺の段ボールなども試験可能
- フロストフリー装備により、長時間の連続運転が可能



仕様概要

型式		ARL-1760-J
方式		平衡調湿調湿システム（BTHC システム）
性能	温度範囲	-40℃～+180℃
	温湿度範囲	+10℃～+95℃/10～98%rh
内容量		1760L
寸法	内法(W・H・D)	1100×1000×1600
	外法(W・H・D)	1300×1955×2605
重量		740 kg
電源電圧		AC200V 1φ 50/60Hz
最大電流		56A
付属品		専用棚板・棚受 2 組

● サンプル数の増加に対応

恒温恒湿室 ウォークインチャンバー



温度範囲	-40℃～+100℃
テストエリア内容量	4.2 m ³ ～52.7 m ³

エスペック株式会社 <https://www.espec.co.jp/>

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6

Tel: 06-6358-4741 Fax: 06-6358-5500

● 各営業所へお問い合わせください。

● 製品の改良・改善のため、仕様および外観、その他を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。